

## 「ぎゅっと凝縮！」



## 鍛える！ つなぐ！ 楽しむ！

「例年がない・・・！」口癖のようなフレーズになってきました。

さて、今月末、9月27日(日)には「体育大会」を予定しています。例年なら、体育大会の話題は、学年だよりに譲ることが多いのですが、今年は特別。まずは、全体像をお伝えしておきましょう。

### 【目的】

- 日頃の体育学習の成果発表
- 異学年集団における、ふれ合いと励まし
- 自主的な参加・運営

### 【開催時間帯】

8:30～11:30

\*昼食なしの午前中開催

### 【テント】

児童の健康を最優先する

\*児童テントの増設

\*地区テントなし

### 【種目】

- 各学年 徒競走
- 色別対抗リレー
- 表現  
(低、中、高別)
- 応援合戦



なお、表現は、低学年が「踊りと玉入れ」のミックス競技。中学年が「ソーラン」。高学年が伝統の「スタンツ」。何れも、ソーシャルディスタンスを十分にとり、感染リスク軽減に最大限配慮した工夫を行った上で実施します。また、練習時間も、昨年比50%減を目指し、限られた時間の中でも素晴らしい演技が出来ることを目指します。

この実現のためには「頑張ろう」という子どもの意欲を育てることが何より大切。本年度の取組にご理解を戴くと共に、家庭でも、温かい励ましの言葉を掛けて戴ければ幸いです。

## 体育大会の準備、着々！

今年の覇者は、赤組か、はたまた青組か！いやいや勝敗以上に貴重なものが有るはず！競技・演技への取組もあるでしょう。また、応援団への取組もその1つ。団の団結と気持ちを高めるためのグッズづくり、応援歌づくり……。優勝目指し、チーム一丸となって動く中に、「リーダー性」「創意・工夫」「調整力」「協調性」「忍耐力」・・・が培われることでしょう。そして、その体験が自信となり、人としての幅を広げてくれる。「行事が人を育てる」と言われる所以です。

それでは、大会本番に向けた、様々な準備の一端をお届けしましょう。



そして、今年のスローガンは

## 「赤青共に 勝利をめざし 正々堂々 ぶつかり合おう」

- 協力して勝利を目指す気持ちが大切。
- 今年はいつもとより短い体育大会だけど、最後まで正々堂々戦いたい。

この純粋な気持ち、応援せずにはられない！

## 感性、完成、歓声

感性の豊かさは、その人の個性を際立たせます。この時期、校舎内には、夏休みの作品があちらこちらに飾られ、賑やかな気持ちにしてくれます。その作品を見ながら、「良く出来ているなあ～」「発想が良いなあ～」「根気強く作っているなあ～」「お家の方と



工夫して作ったのかなあ～」等々、様々な想いが湧き出てきます。完成させるまで、とても苦勞をしたことを伺わせる力作揃い。その作品を見て、子供達の笑顔が広がり、歓声が響く空間の心地よさは、暑さを吹き飛ばす初秋の風物詩となっています。

